品川区子ども・子育て支援事業計画の策定に伴う意向調査 概要資料

【目的】

品川区では平成32年度からの「第二期子ども・子育て支援事業計画」に向けた基礎資料とするため、区 民の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見等を把握するアンケート調査を実施しました。 【概要】

期間:平成30年11月23日(金)~12月31日(月)(郵送およびインターネットによるアンケート調査)

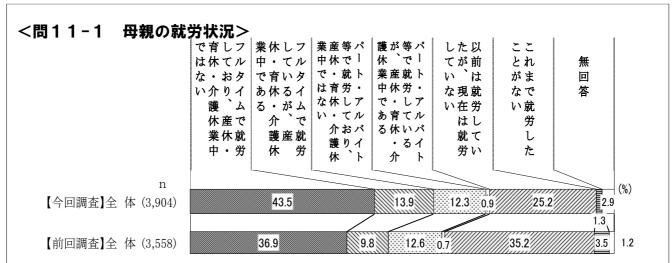
対象:区内に居住する0歳~3歳未満の子どもを持つ保護者 3,700人(回収数2,095件)回収率56.6%

区内に居住する3歳~就学前の子どもを持つ保護者 3,300人(回収数1,809件)回収率54.8%

全体 7,000人(回収数3,904件)回収率55.8%

1 保護者の就労状況

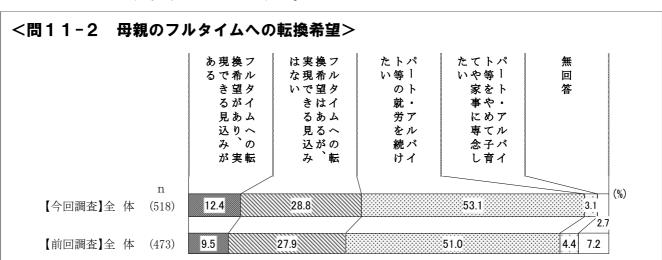
Q:保護者の就労状況と就労時間をお答えください。



母親の就労状況は、「フルタイム(育休等含む)※」で働く母親が、今回は57.4%と、前回調査(H25実施)よりも10.7ポイント増えています。

※ 「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の合計

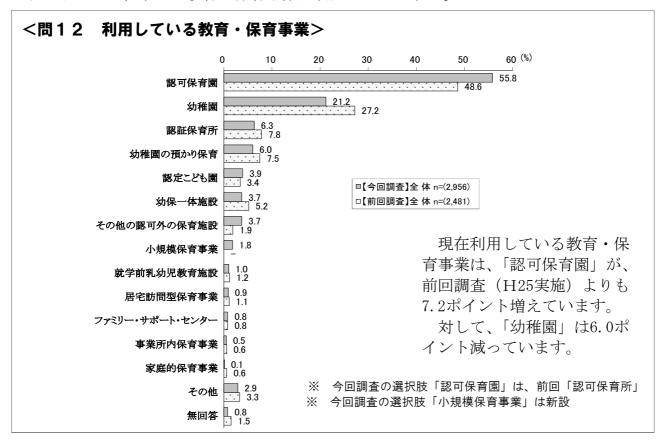
Q:フルタイムへの転換希望はありますか。



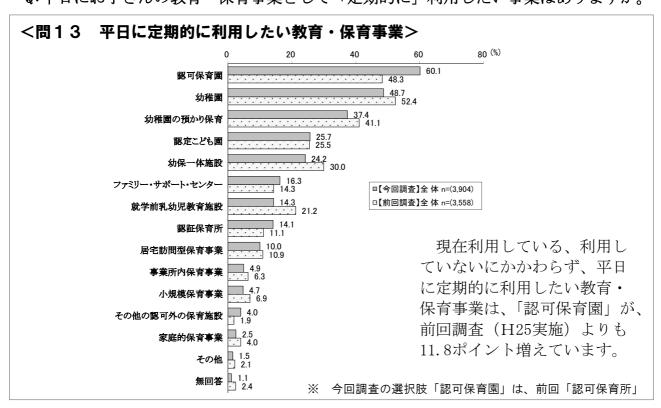
パート・アルバイト等で就労している母親に尋ねたフルタイムへの転換希望は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が、今回は12.4%と前回調査(H25実施)から微増しています。

2 教育・保育事業の利用状況

Q:お子さんは、平日に教育・保育事業を利用していますか。



Q:平日にお子さんの教育・保育事業として「定期的に」利用したい事業はありますか。

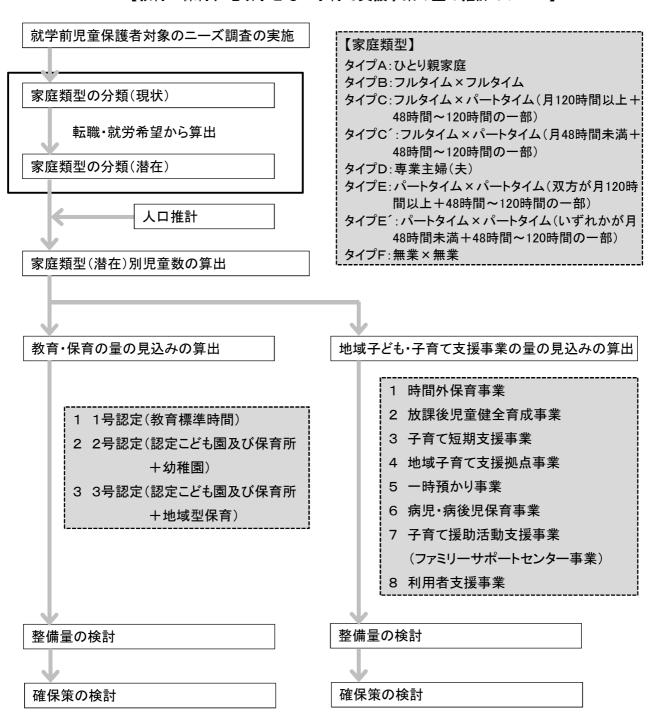


教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の推計

1 推計の手順

教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量は、就学前児童保護者対象のニーズ調査結果を もとに、次の手順で推計します。

【教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の推計のフロー】



2 家庭類型(現状・潜在)

教育・保育の量及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを算出するにあたり、国の手引きに従い家庭類型を整理します。家庭類型は、就学前児童保護者に実施したニーズ調査の結果から算出しています。家庭類型の種類は、タイプAからタイプFの8種類となっています。

就学前児童保護者対象のニーズ調査の両親の就労形態等の項目より現状の家庭類型別割合を 算出します。

【家庭類型(現状)の割合】

		今回(H30)	前回(H25)
タイプA	ひとり親家庭	2. 6%	4. 4%
タイプB	フルタイム×フルタイム	57.0%	44. 3%
タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+48時間~120時間の一部)	8. 2%	7. 6%
タイプC´	フルタイム×パートタイム (月48時間未満+48時間~120時間の一部)	4. 5%	4. 2%
タイプD	専業主婦 (夫)	27. 6%	38.8%
タイプE	パートタイム×パートタイム (双方が月120時間以上+48時間~120時間の一部)	0.0%	0. 2%
タイプE´	パートタイム×パートタイム (いずれかが48時間未満+48時間~120時間の一部)	0.0%	0.0%
タイプF	無業×無業	0.1%	0.5%

家庭類型(現状)に、就学前保護者対象のニーズ調査の転職希望、1年以内の就労希望等の意向を反映させて家庭類型(潜在)を算出します。

【家庭類型(潜在)の割合】

		今回(H30)	前回(H25)
タイプA	ひとり親家庭	2. 6%	4. 4%
タイプB	フルタイム×フルタイム	59. 4%	46.6%
タイプC	フルタイム×パートタイム (月120時間以上+48時間~120時間の一部)	8. 1%	6. 9%
タイプC´	フルタイム×パートタイム (月48時間未満+48時間~120時間の一部)	6. 3%	3. 9%
タイプD	専業主婦 (夫)	23. 5%	37.6%
タイプE	パートタイム×パートタイム (双方が月120時間以上+48時間~120時間の一部)	0.0%	0. 2%
タイプE´	パートタイム×パートタイム (いずれかが48時間未満+48時間~120時間の一部)	0.0%	0.0%
タイプF	無業×無業	0.1%	0.4%